

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 4 年 1 月 31 日(2022.1.31)

【公開番号】特開 2021-58727(P2021-58727A)

【公開日】令和 3 年 4 月 15 日(2021.4.15)

【年通号数】公開・登録公報 2021-018

【出願番号】特願 2021-3002(P2021-3002)

【国際特許分類】

A 63 F 7/02(2006.01)

【FI】

A 63 F 7/02 320

10

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 1 月 20 日(2022.1.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

判定を行う判定手段と、

前記判定手段の判定結果が特別結果であることに基づいて特典を付与しうる特典付与手段と、

受付状態を発生可能であり、遊技者による特定動作を有効動作とする受付有効判定が該受付状態においてなされると、該発生した受付状態の種別に応じた受付後変化を実行可能な受付状態実行手段と、

表示画像が表示される表示領域を有する表示装置と、

遊技者による特定動作の対象を示唆する動作対象表示を前記表示領域で表示可能な動作対象表示手段と

30

を備え、

前記受付状態として、特定受付状態を含めて、複数の受付状態が用意されており、

前記表示領域には、特定の表示領域が含まれており、

前記特定受付状態は、前記動作対象表示が前記特定の表示領域を用いて表示されていないなかで発生可能であり、該特定受付状態の発生に際しては、前記受付有効判定が許容される状態になったこと、または前記受付有効判定が許容される状態になることを示唆する受付許容音が出力されうようになっており、

前記特定受付状態には、前記動作対象表示が前記特定の表示領域を用いて表示されていないなかで前記受付有効判定が許容されうる第 1 特定許容区間と、前記動作対象表示が前記特定の表示領域を用いて表示されているなかで前記受付有効判定が許容されうる第 2 特定許容区間とが含まれており、該第 2 特定許容区間においては、前記判定結果が前記特別結果である期待度の異なる複数態様のいずれかで前記動作対象表示が前記特定の表示領域を用いて表示されうようになっており、

40

前記特定受付状態のうち前記第 1 特定許容区間において前記受付有効判定がなされた場合は、該受付有効判定に応じた受付後変化が実行開始される時点で前記動作対象表示が前記特定の表示領域を用いて表示されていないが、前記第 2 特定許容区間において前記受付有効判定がなされた場合は、該受付有効判定に応じた受付後変化が実行開始される時点で前記動作対象表示が前記特定の表示領域を用いて表示されており、

さらに、

50

前記判定手段による判定に用いられる判定情報を記憶可能な保留記憶手段と、
前記保留記憶手段により記憶される判定情報に基づいて複数の変動パターンのいずれか
を選択し、該選択した変動パターンで図柄変動を実行可能な図柄変動実行手段と
を備え、

前記複数の受付状態には、特別受付状態がさらに含まれており、

前記特別受付状態は、第1変動パターンで図柄変動が実行開始されてから所定時間が経過したときに特定BGMが可聴出力されているなかで発生する場合と、前記第1変動パターンとは異なる第2変動パターンで図柄変動が実行開始されてから特定時間が経過したときに特定BGMが非可聴状態にされているなかで発生する場合との両方があり、

さらに、

前記特定BGMが可聴出力されているなかで前記特別受付状態が発生して該特別受付状態で前記受付有効判定がなされた場合と、前記特定BGMが非可聴の状態にされているなかで前記特別受付状態が発生して該特別受付状態で前記受付有効判定がなされた場合とでは、前記受付後変化として同じ態様が現れうる

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

手段1：判定を行う判定手段と、

前記判定手段の判定結果が特別結果であることに基づいて特典を付与しうる特典付与手段と、

受付状態を発生可能であり、遊技者による特定動作を有効動作とする受付有効判定が該受付状態においてなされると、該発生した受付状態の種別に応じた受付後変化を実行可能な受付状態実行手段と、

表示画像が表示される表示領域を有する表示装置と、

遊技者による特定動作の対象を示唆する動作対象表示を前記表示領域で表示可能な動作対象表示手段と

を備え、

前記受付状態として、特定受付状態を含めて、複数の受付状態が用意されており、

前記表示領域には、特定の表示領域が含まれており、

前記特定受付状態は、前記動作対象表示が前記特定の表示領域を用いて表示されていないなかで発生可能であり、該特定受付状態の発生に際しては、前記受付有効判定が許容される状態になったこと、または前記受付有効判定が許容される状態になることを示唆する受付許容音が出力されうようになっており、

前記特定受付状態には、前記動作対象表示が前記特定の表示領域を用いて表示されていないなかで前記受付有効判定が許容されうる第1特定許容区間と、前記動作対象表示が前記特定の表示領域を用いて表示されているなかで前記受付有効判定が許容されうる第2特定許容区間とが含まれており、該第2特定許容区間においては、前記判定結果が前記特別結果である期待度の異なる複数態様のいずれかで前記動作対象表示が前記特定の表示領域を用いて表示されうようになっており、

前記特定受付状態のうち前記第1特定許容区間において前記受付有効判定がなされた場合は、該受付有効判定に応じた受付後変化が実行開始される時点で前記動作対象表示が前記特定の表示領域を用いて表示されていないが、前記第2特定許容区間において前記受付有効判定がなされた場合は、該受付有効判定に応じた受付後変化が実行開始される時点で前記動作対象表示が前記特定の表示領域を用いて表示されており、

さらに、

前記判定手段による判定に用いられる判定情報を記憶可能な保留記憶手段と、

10

20

30

40

50

前記保留記憶手段により記憶される判定情報に基づいて複数の変動パターンのいずれかを選択し、該選択した変動パターンで図柄変動を実行可能な図柄変動実行手段とを備え、

前記複数の受付状態には、特別受付状態がさらに含まれており、

前記特別受付状態は、第1変動パターンで図柄変動が実行開始されてから所定時間が経過したときに特定BGMが可聴出力されているなかで発生する場合と、前記第1変動パターンとは異なる第2変動パターンで図柄変動が実行開始されてから特定時間が経過したときに特定BGMが非可聴状態にされているなかで発生する場合との両方があり、

さらに、

前記特定BGMが可聴出力されているなかで前記特別受付状態が発生して該特別受付状態で前記受付有効判定がなされた場合と、前記特定BGMが非可聴の状態にされているなかで前記特別受付状態が発生して該特別受付状態で前記受付有効判定がなされた場合とでは、前記受付後変化として同じ態様が現れうる

ことを特徴とする遊技機。

10

20

30

40

50